

令和3年度 プールの安全管理のための管理責任者講習会 —安全・衛生管理の徹底のために—

実施要領

1. 主催 一般社団法人 日本公園緑地協会
2. 後援 国土交通省（予定）、スポーツ庁（予定）

3. 目的

プールの管理については、平成19年3月、文部科学省、国土交通省から出されました「プールの安全標準指針」において、「プールを安全に利用できるよう、適切かつ円滑な安全管理を行うため、「管理責任者」等からなる管理体制を整えることが必要である」とされています。

本講習会は、主にプール設置管理者及びプールの管理責任者に携わられる方を対象に、安全で衛生的な管理及び運営にあたるための知識や技術を体系的に修得していただくとともに、プールにおける救助方法や心肺蘇生法など事故等に対し、迅速、的確に対応できるよう基本的かつ実践的な技術を学んでいただき、プールを利用されるすべての方々に安全かつ快適なプールが提供されることを目的としています。

4. 参加対象 都道府県、市町村のプール設置管理者及びプール管理担当者
公園緑地等関係団体および企業に勤務するプール管理担当者 等

5. 日時・会場（会場の場所等は会場案内図（別添）を参照）

日付	時間	開催場所
2021年5月13日(木)	11:00～17:30	国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102 研修室 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL 03-3469-2525
5月14日(金)	10:25～16:50	

注：2日間の講習となります。講義の順番・時間及び講師等が変更となる場合があります。

※WEBによるライブ配信も実施いたします。

6. ライブ配信について

ライブ配信についてはライブ配信での参加をご希望の方に視聴方法をお知らせいたします。

7. 会場参加者定員 50名程度

8. 講義内容 国土交通省・文部科学省策定の「プールの安全標準指針」に基づく『プール管理責任者』として求められる知識・技術及び専門知識を講義するとともに、特に「安全」を重視した管理運営ができるようプールでの事故防止の基礎知識や事故等に対し迅速、的確に対応できる基本的かつ実践的な技術講義を行う。

【講義内容】【講義スケジュール 予定】参照

※講習会監修：宮下充正 東京大学名誉教授・首都医校校長

9. 修了試験 全講義に出席された方を対象に講義の内容の理解度を確認するための試験を行います。

10. 修了証 修了試験で一定レベル以上の成績を上げた方に講習会修了証を発行いたします。一定レベル未満だった方には後日送付する課題をクリアしていただいた後、修了証を発行いたします。

11. 参加費 38,500円（（一社）日本公園緑地協会 会員 22,000円）（消費税10%込）
※ 会員とは（一社）日本公園緑地協会の会員を指します。なお、協会の会員である公共団体の教育委員会・福祉部局等でプールを管理されている方が参加される場合も会員価格で受講できます。
※当日払いでの参加は受け付けいたしません。
※キャンセルにつきましては取り消し料がかかる場合があります。
※申込締切日以降のキャンセルはできません。

12. 申込方法
- ・参加申込書（Excel）に必要な事項をご入力の上、メールにて、15.の「申込先・問合せ先」にお送りください。
 - ・申込みを受理した方には参加証・請求書をメールで送付いたします。
 - ・参加証は当日必ず持参し、受付窓口で受講確認をとってください。
 - ・申し込み後、1週間経過しても参加証が届かない場合や締め切り間近な場合は、必ず事務局にお問い合わせください。
- ※メールやFAXのトラブル等により、申込書が事務局に届いていない場合がありますので参加証が届かない場合は必ずお問い合わせください。
※お申し込み時にすでに定員になっており受付できない場合がありますので予めご了承ください。
- ・参加費は、13.の「申込・振込締切日」までにお振り込みください。
- ※講習会参加後の参加費の振り込みしか出来ない場合は別途ご相談下さい。
※原則として当日の参加申込は受付いたしません。

13. テキストの送付
- 参加費の振り込みが確認できた方にテキストを郵送いたします。
- ・5月6日（木）までにテキストが到着しない場合は事務局までお問い合わせください。
- ・参加証・テキストは講習会当日、必ずご持参ください。

14. 申込・振込締切日
- 2021年5月10日（月）（WEBでの参加をご希望の方は4月30日（金）まで）
（申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。）

15. 申込先・問合せ先
- 事務局
（一社）日本公園緑地協会 企画部 多田、小林
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル2階
e-mail : kousyuul@posa.or.jp
TEL : 03 - 5833 - 8551 (代表) FAX : 03 - 5833 - 8553

※テレワーク実施中のため、お問い合わせは極力メールにてお願いいたします。

16. その他
- ・お申し込み頂いた個人情報、配布する参加者名簿作成等当講習会の業務及び当協会の講習会のご案内に使用させていただき、他の目的としては使用いたしません。
 - ・修了試験を行います。必ず筆記用具をご持参ください。
 - ・座席は指定席とさせていただきます。複数名でお申し込み頂いた場合でも隣席にならない場合があります。
 - ・請求書の送付には時間を要します。余裕をもってお申し込み下さい。
 - ・領収書は当日会場にてお渡しいたします。領収書の宛先は、御指定がない場合は、公共団体の場合は知事又は市町村長様宛、他団体の場合は団体名御中宛てとさせていただきます。
 - ・講習会中の昼食は各自でお願いいたします。研修室内での食事はできません。2Fレストラン、もしくは、周辺の飲食施設をご利用ください。
 - ・講習会期間中の宿泊の手配は各自でお願いいたします。
 - ・参加者氏名及び所属を記載した参加者名簿の配布を予定しております。
 - ・本講習会の実施要領（本紙）は、（一社）日本公園緑地協会のホームページ（<https://www.posa.or.jp>）に掲載しています。
 - ・車椅子等、受講に際し配慮が必要な方はご連絡ください。

【講義内容】

監修：宮下充正 東京大学名誉教授・首都医校校長

講義科目	概要
<p>●「すべての人へ泳ぐたのしみを」 講師：宮下 充正 東京大学名誉教授 首都医校校長</p>	<p>バリアフリーに配慮したプールや海外の先進的なプールの事例等から、すべての人へ安全に泳ぐたのしみを提供することの必要性や泳ぐことの大切さ等について講義します。</p>
<p>●総論－「プールの安全標準指針」について－ 講師：矢倉 裕 早稲田大学スポーツビジネス研究所 招聘研究員</p>	<p>「プールの安全標準指針」は誰に対して、どのような背景で出され、どのような内容を持ったものかの概説及びプールで発生した事故の事例について講義します。</p>
<p>●水泳・水中運動の科学Ⅰ・Ⅱ 講師：福崎 千穂 中京大学スポーツ科学部 教授</p>	<p>I（物理的特徴） プールでの事故防止の基礎として知っておかなければならない水中でのさまざまな状態におけるの身体にかかる力について講義します。 II（生理学的特徴） 正しい準備運動、水中の体温・呼吸能力の変化、望ましい運動等について講義します。</p>
<p>●プール本体の構造 講師：雨谷 豊秋 (公財)日本体育施設協会スポーツ施設研究所 専門委員</p>	<p>プールの設置目的を満たし、安全、衛生を確保するために、プール本体、プールサイド・壁等に求められる性能等について講義します。</p>
<p>●プールの水の吸水と排水構造 講師：塩見 洋一 龍谷大学理工学部機械システム工学科教授</p>	<p>衛生を保つために必要な水中の薬品の拡散や、排（環）水口での吸い込み事故の防止に関するプール内の水流について講義します。</p>
<p>●プールに関わる電気制御機構 講師：矢倉 裕 早稲田大学スポーツビジネス研究所 招聘研究員</p>	<p>安全・衛生を保つために設置されている各種機器やアミューズメントプールの装置、およびその点検等について講義します。</p>
<p>●水質基準と水質管理及び管理体制 講師：大橋 則雄 薬学博士、元東京都健康安全研究センター 環境保健部生体影響研究科長</p>	<p>衛生管理のための体制、汚染物質、水質基準、チェック方法、浄化の方法、装置について講義します。</p>
<p>●プールの管理運営 講師：矢倉 裕 早稲田大学スポーツビジネス研究所 招聘研究員</p>	<p>施設運営のための体制の整備、教育・訓練のあり方、点検とその記録、各種情報の伝達方法等について講義します。</p>
<p>●プールでの監視と救助方法 講師：北條 龍治 特定非営利活動法人 日本プール安全管理振興協会 理事長</p>	<p>安全・衛生確保に必要な備品・看板、人員管理体制、緊急時への対応、監視員の配置等について講義するとともに、プールにおける監視と救助方法や心肺蘇生法などを見ていただき（動画）、事故等に対し、迅速、的確に対応できるよう基本的かつ実践的な技術について講義します。</p>
<p>●修了試験</p>	<p>講義の内容の理解度を確認します。</p>

【講義スケジュール】 予定

1日目 (5月13日 木曜日)

時間	内容	時間	講師
11:00 ~ 11:05	事務連絡	5分	
11:05 ~ 11:50	すべての人へ泳ぐたのしみを	45分	講師:宮下充正
11:50 ~ 12:40	昼休憩	50分	
12:40 ~ 13:40	総論 -「プールの安全標準指針」について- プールの管理運営	60分	講師:矢倉 裕
13:40 ~ 13:50	休憩	10分	
13:50 ~ 14:50	プールに関わる電気制御機構	60分	講師:矢倉 裕
14:50 ~ 15:00	休憩	10分	
15:00 ~ 16:20	プールでの監視と救助方法 (動画による講義を含む)	80分	講師:北條龍治
16:20 ~ 16:30	休憩	10分	
16:30 ~ 17:30	プールの水の吸水と排水構造	60分	講師:塩見洋一

2日目 (5月14日 金曜日)

時間	内容	時間	講師
10:25 ~ 10:30	事務連絡	5分	
10:30 ~ 12:10	水泳・水中運動の科学(物理的・生理的特徴) (休憩5分程度を含む)	100分	講師:福崎千穂
12:10 ~ 13:00	昼休憩	50分	
13:00 ~ 14:20	水質基準と水質管理及び管理体制	80分	講師:大橋則雄
14:20 ~ 14:30	休憩	10分	
14:30 ~ 15:50	プール本体の構造	80分	講師:雨谷豊秋
15:50 ~ 16:00	休憩	10分	
16:00 ~ 16:50	修了試験	50分	

(敬称略)

※講義の順番・時間及び講師等が変更となる場合があります。

令和3年度 プールの安全管理のための管理責任者講習会

【会場案内】

開催日時：令和3年5月13日（木）11時00分～17時30分
14日（金）10時25分～16時50分

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟1F 102研修室

所 在 地：東京都渋谷区代々木神園町3-1

T E L：03-3467-7201（代）

最 寄 駅：小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分

：地下鉄千代田線 代々木公園駅下車（代々木公園方面出口）徒歩約10分

バス利用の場合（京王バス）※正門の前に停車します

新宿駅西口(16番)より渋谷駅行 代々木5丁目下車

渋谷駅(40番)より新宿駅西口行 代々木5丁目下車



●国立オリンピック記念青少年総合センター施設構内図

